

川崎臨海部ニュースレター「KAWASAKI Coastal Area News」vol.35 を発行します 川崎流「サーキュラーエコノミー」 ～サステナブルな「循環型社会」を形成～

川崎臨海部における川崎市や臨海部立地企業の取組、まちの魅力等、川崎臨海部のさまざまな情報を紹介しているニュースレター「KAWASAKI Coastal Area News」vol.35を7月30日(火)に発行します。

今回のニュースレターでは、サステナブルな「循環型社会」を形成する川崎流「サーキュラーエコノミー」を特集しています。

川崎市では、「川崎カーボンニュートラルコンビナート構想」において、2050年までに臨海部をカーボンニュートラルコンビナートにするという目標を掲げており、そのための取組の一つとして、廃プラスチック等を炭素資源として捉え、循環の輪に戻す炭素循環型コンビナートの形成を進めています。

今回の特集を通じて、資源循環型の社会システムを目指すサーキュラーエコノミーの意義や現状などをお伝えし、市民・企業・行政が一体となった川崎流の「サーキュラーエコノミー」の取組につなげていきたいと考えています。



「KAWASAKI Coastal Area News」 Vol.35

- 1 発行日 令和6年7月 30 日(火)
- 2 規格 A4 サイズ 4 ページ
- 3 リリース方法
 - (1) 市公式 WEB サイト
 - (2) 川崎臨海部公式サイト
 - (3) 川崎市臨海部国際戦略本部 X (旧 twitter)
 - (4) 区役所、市民館、図書館など公共施設への配架
 - (5) 川崎臨海部の立地企業や機関へ周知

【URL】

<https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/57-1-13-2-0-0-0-0-0-0.html>

川崎臨海部公式サイト
<https://kawasaki-rinkaibu.jp/>



X (旧Twitter)
<https://twitter.com/CKAWASAKIrinkai/>



4 掲載記事

■特集 (1～3面)

市民・企業・行政が一体となって進める川崎流「サーキュラーエコノミー」
サステナブルな「循環型社会」を形成

■ TOPICs / イベント情報 (4面)

- ・レーザーマッピングでキングスカイフロントを PR
～5m×28m の巨大スクリーンが夜間に出現～
- ・市制 100 周年の川崎市と創立 150 周年国立医薬品食品衛生研究所の共催で合同市民公開講座を開催！
- ・全国都市緑化かわさきフェアの開催を機に、キングスカイフロント周辺を花やみどりで装飾します

川崎市臨海部国際戦略本部 事業推進部 小山
電話 044-200-0524